

第5回検察庁等契約監視会議議事概要

開催日 平成21年6月22日(月)

場所 法務省大臣官房会計課会議室

委員 椎橋隆幸(中央大学法科大学院教授)
瀬戸洋一(首都大学東京産業技術大学院大学教授)
太田達也(慶應義塾大学教授)

審議対象契約 検察官署, 更生保護官署及び地方入国管理官署において, 平成20年12月から平成21年3月までの間に契約を締結した一般競争入札案件148件及び随意契約案件(少額随意契約を除く。)11件

議事等

1 重点検討対象契約

- (1) 肘付回転椅子等供給契約(一般競争入札)
契約金額 14,962,500円
支出負担行為担当官 東京地方検察庁検事正
- (2) いす・机等供給契約(一般競争入札)
契約金額 123,900,000円
支出負担行為担当官 東京地方検察庁検事正
- (3) 札幌第3合同庁舎電話交換機設備供給契約一式(一般競争入札)
契約金額 10,972,500円
支出負担行為担当官 札幌高等検察庁検事長
- (4) 破碎機購入契約(一般競争入札)
契約金額 1,990,800円
支出負担行為担当官 横浜地方検察庁検事正
- (5) 肘付回転椅子70脚購入契約(一般競争入札)
契約金額 7,035,000円
支出負担行為担当官 横浜地方検察庁検事正
- (6) 事務机18台ほか供給契約(不落随意契約)
契約金額 5,016,375円
支出負担行為担当官 東京高等検察庁検事長
- (7) LAN再構築業務(一般競争入札)
契約金額 12,600,000円
支出負担行為担当官 東京入国管理局長
- (8) 福岡入国管理局に配備するデジタル複合機等の交換契約(一般競争入札)
契約金額 1,152,900円
支出負担行為担当官 福岡入国管理局長
- (9) 成田空港支局第1PTBにおけるタイルカーペット等更新作業(一般競争入札)
契約金額 4,189,500円
支出負担行為担当官 東京入国管理局長

2 質疑事項等

各重点検討対象契約について、それぞれ契約の概要、予定価格の積算方法及び仕様の内容等について質問があり、当該契約の必要性、契約の内容、入札参加業者の状況、予定価格の積算方法及び仕様書の内容等について説明が行なわれた。

主な質問事項等は、以下のとおりである。

質 問 事 項	事 務 局 説 明
重点検討対象契約（１）及び（６）について	
この２つの調達案件については、予定価格の積算方法が異なるにもかかわらず、同じ業者が高い落札率で契約しているが、予定価格の積算方法が漏洩しているのではないか。	両案件とも、結果として落札率が高くなったものであり、予定価格の積算方法が外部に漏洩しているということはない。
重点検討対象契約（２）について	
入札回数が１５回となっているが、通常、このようなことは頻繁に行われているのか。不調にして、再度公告入札を行った方が良かったのではないかと。	入札回数１５回という事例は稀である。本件は政府調達案件であり、再度公告入札を行うと調達が間に合わず、業務に支障を来す可能性があったため、入札回数が多くなったものである。
重点検討対象契約（４）及び（５）について	
この２つの調達案件は同じ業者との契約であるが、予定価格の積算上参考とした見積書もこの契約業者のみから徴収している。見積書を徴収する業者の選定というものはどうなっているのか。	通常は、契約実績のある業者の中から無作為に選定して見積書を徴収している。
重点検討対象契約（７）について	
システム関係のリプレイスであって他者の入り込む余地がないのであれば、随意契約で良かったのではないかと。	システムのオープン化を行っているため、一般競争入札を行ったものである。
重点検討対象契約（９）について	
入札参加資格のランク付けは何に基づいてなされているのか。	全府省統一で資本金等の事業規模等で決定されている。また、当該入札の予定価格に応じて、入札参加資格を制限している場合もある。

3 意見具申等

契約の適正化という観点から、予定価格の算定根拠となる参考見積書については複数の業者から徴取することが必要であるほか、一者応札を避けるための工夫を引き続き行っていく必要がある。

また、特に電話交換機や複写機などについては、業者側のビジネスモデルが変わってきているため、予定価格の設定に当たっては、最近の契約実績等を参考にしながら、より現実に合った予定価格を設定していくよう工夫する必要がある。

4 次回の会議開催

平成21年11月に第6回を実施する。

審議の対象契約については、検察官署、更生保護官署及び地方入国管理官署が平成21年4月から同年7月までに締結した契約とする。